

平成 22 年度事業報告書

社団法人東京倶楽部は、国際親善を増進し併せて会員相互の親睦を厚くし、知識の交換を図ることを目的としており下記事業を実施した。

1. 国際関係諸問題の研究の補助並びに諸国際的会合等の助成金授与。

計 62 件 190 百万円

2. 講演午餐会を 11 回開催し、有益なる学説及び意見の聴取を図った。

講演者及び演題は以下の通り。

- | | |
|--|-----------|
| (1) 外務事務次官 藪中三十二 氏 | 1 月 28 日 |
| 「2010 年の日本外交の展望」 | |
| (2) サッカー日本代表監督 岡田武史 氏 | 2 月 16 日 |
| 「世界で勝つために」 | |
| (3) 東京大学地震研究所所長 平田 直 氏 | 3 月 10 日 |
| 「首都圏を襲う大地震の姿に迫る」 | |
| (4) 前ユネスコ事務局長 松浦晃一郎 氏 | 4 月 20 日 |
| 「ユネスコ事務局長の任務と課題」 | |
| (5) 前侍従長 渡辺 允氏 | 5 月 25 日 |
| 「天皇皇后両陛下にお仕えして」 | |
| (6) 慶応義塾大学 環境情報部教授 清水 浩 氏 | 6 月 24 日 |
| 「21 世紀社会と電気自動車」 | |
| (7) (株)幻冬舎 代表取締役 見城 徹 氏 | 7 月 15 日 |
| 「危機の二十年」と日本再生のシナリオ | |
| (8) 日本経済新聞社 コラムニスト 岡部直昭 氏 | 9 月 22 日 |
| 「日本民主党の経済政策と日本経済」 | |
| (9) 駐日英国大使 ディヴィッド・ウォレン 閣下 | 10 月 18 日 |
| 「日英関係」 | |
| (10) 認定 NPO 法人スペシャルリトルズ日本 名誉会長 細川佳代子 氏 | 11 月 25 日 |
| 「可能性への挑戦」 | |
| (11) 前伊勢神宮大宮司 北白川道久 氏 | 12 月 16 日 |
| 「神宮式年遷宮」 | |

3. 国祭日祝賀会を開催し内外人との国際親善を図った。

- (1) 4 月 23 日 英国女王誕生日祝賀会:ディヴィット・ウォレン駐日英国大使出席
- (2) 7 月 5 日 米国独立記念日祝賀会:ジョセフ・C・コーエン駐日米国領事出席
- (3) 12 月 22 日 天皇誕生日祝賀会:常陸宮殿下御来場

4. 外国クラブとの交流

- ・現在 12 カ国、23 の外国クラブとの間で相互利用協定を交わしており、相互のクラブ間の利用を通じ国際親善を図った。

5. 内外の図書雑誌類を蒐集し縦覧に供した。

- ・購入並びに寄贈図書 67 冊

6. 国際文化交流

- (1) 観劇会 ----- オペラ、歌舞伎、文楽、バレエなど 計 5 回実施
- (2) アウテイング ----- 5 月 11 日 根津美術館・国宝鑑賞

7. 会員相互の親睦を通して国際親善を深めた。

- (1) 新年会 ----- 1 月 5 日
- (2) 月例晚餐会 --- 年 9 回開催
- (3) 家族会 ----- 年 4 回開催（うち二回は常陸宮・同妃両殿下御来場）
- (4) ワインパーティー --- 年 2 回開催
- (5) 忘年会 ----- 12 月 28 日
- (6) 同好会活動
 - ・囲碁、将棋、ゴルフ、ビリヤードについては、それぞれ春季・秋季トーナメントを開催。新たにブリッジ、スヌーカーも同好会発足。

8. 倶楽部会報（2 ヶ月に 1 回発行）

9. 公益法人制度改革への取組み

- ・一般社団法人への移行に向け、以下の問題について検討をしてきた。
 - 公益目的支出計画の策定（事業区分と、公益目的財産額の査定）
 - 定款の変更案の作成。